



國際經濟週報

新 聞 聯 合 社 發 行

第 九 卷 第 一 號 三 和 三 年 一 月 廿 一 日 發 行 (No. 417) (大 正 十 年 九 月 三 日 郵 政 特 准 認 物 價 報 刊)

繁榮のアメリカ經濟界

本年の豫想はいづれも樂觀論

ニューヨーク一月一日日

去る十二月一日商務長官フーズアー氏の發表した年報によれば昨年(一九二七年)六月を以て終る一ケ年のアメリカ工商業界の繁榮は正に振古未曾有のもので生産、消費、輸出入額は過去のあらゆる記録をも一蹴し、失業者の数は極めて少く、而も勞銀は世界にその比を見ざる高率を示し、又金融業者の外債引受額もレコード破りの巨額に達した。アメリカは實に茲數年間マンモンの神の寵兒となつてゐるが、果して本年度も引續きその恩寵を極に出来るであらうか新聞聯合社ニューヨーク通信員はこの問題を提げてアメリカ財界各方面の有力者の意見を叩いた。而してその得たる解答を綜合するに昨年々頭に於けるが如き誇大に過ぎた樂觀意見を吐くものはないが保守的の樂觀意見は誰しも一様に抱いてゐることを觀取し得る。彼等は曰く工商業界の根本條件は依然堅實にして本年度は全國を通じて一般的好景氣を呈すべしと。

基礎堅實の諸條件

然し一部には次の如き意見が潜在してゐる。即ち本年は大統領選舉の行はれる年であるから政治的不安は或る程度まで株式市場の軟材料となるであらう。何となれば工商繁榮を政綱とせる共和黨に代つて反對黨たる民主黨が来るべき

選舉戰に於て勝利を博すべき可能性が見える故である。然したこへクリッヂ氏が桂冠し民主黨の天下となつて一時的の弱人氣を生じたとしても工商業界の景氣には格別變化を及ぼさぬものと信ぜられる。暫くアメリカ經濟界の良好なる状態を一度して見やう。遊資は潤澤にして而も資産評價は低額に、労働者及びサラリーマンの就職口は豊富にして而も勞資の關係は圓滿に、諸産業は銀行の貸出しに多く依頼することなくして而も業務は順調に進行してゐる。一方新規公社債の發行は驚くべき數字に達した。これは新事業の勃興を示すもので、各種原料品並に勞働に對する莫大なる需要を喚起した。一方に於てヨーロッパ大陸の競争は増加したがこれはヨーロッパ諸國爲替の昂騰によつて相殺され何等悪影響を及ぼしてゐない。

樂觀論の大合唱

今左に聯合社通信員と會見したるアメリカ産業界、財界、政界各方面の有力者の意見を一束して掲げる。

▲アメリカ銀行協會長トーマス氏「經濟界目下の状態から推すと過去二ケ年間に亘つたアメリカの繁榮は本年も續くものと見て間違ひない。」

▲ベスレム製鋼會社社長グレース氏「財政的に言へばアメリカは金利安と資金潤澤とに恵まれて頗る堅實なる状態にある。且つ労働者の収入増加の結果として國民の購買力は非常に向上してゐる。」

▲アメリカ絹業協會長シユナイウインド氏「生糸に對する一般大衆の需要が着々増加してゐること、原料生糸の相場が目下の値頃にあることは特筆すべき二つの好材料で、これを以て見れば春向きの賣行きは非常に旺盛とならう。昨年度に東洋からの生糸輸入が一方方の増加を示した事も右を裏書きするものである。」

▲シカゴ取引所長バンネル氏「アメリカ農村の繁榮は農作物の相場昂騰にあるが農産物の相場は今後益々昂るであらう。余は斯く信ずるあらゆる理由を持つてゐる。」

▲ルイジアナ砂糖米穀取引所長マフィー氏「本年度のアメリカ砂糖業は過去二十年來の活況を呈するものと思ふ。最近ジャバから輸入した甘蔗の試験的栽培は頗る満足すべき結果を挙げた。」

▲大統領クリッヂ氏「今年がまた極めて好景氣な年であることは確信して疑はざる所て、余の手許に達した各方面からの報告の何れも多數は右確信を裏書きするものである。」

本號索引

每號同種目下連載するものは省略す

米國	經濟界樂觀豫想 株式仲買人貸付激増 十二月中の株式債券出來高 昨年中の外債引受額 同 金産額 同 十二月中の桑港銀塊積出高 同 手形交換高 同 生糸統計
英國	本年の經濟界豫測 昨年中の起債額 同 ロンドン手形交換高 十二月末の金物在庫高 十二月中の棉花引取高 紡績工場の上工濕 氣法は衛生上無害 綿業打倒策討議 同上労働者側の態度 ランカシャー綿業界前途 ロイド造船統計 ホルチック儲船契約
佛國	本年の經濟界豫測 金輸入稅撤廢 金塊一千萬ドル輸入
獨逸	本年の經濟界豫測
露國	送油鐵管買入れ 織物工場の七時間労働制
伊國	外債借入制限
東阿	ソラガンダ鐵道延長
印度	ボンベイ紡績罷業
馬來	十二月中のゴム輸出入高
爪哇	同 砂糖輸出高 十二月末迄の砂糖荷動統計
支那	上海銀塊在荷(以下每號) 奉天暴落と滿洲財界混亂 ハルビン大洋銀下落
世界	十二月錫供給高及引渡高 過去十四年棉花初相場 主要港石炭相場

索引總目錄

△本號附録として無代進呈

(每週一回土曜日發行・每號十頁)

A4

本年の歐洲經濟界豫測

スリギイ

合理化の目覺

ロンドン 一月一日(日)
 年頭に際して来るべき年を觀望するに先立ち先づ過去一ケ年に於けるイギリス産業界を振り返つて見たい。世界工業國一方の旗頭として重きをなす「工業のイギリス」は昨年度は全體でなければ少くとも一部は確に一九二五年の状態を再現した一九二五年といへば、かの悲しむべき炭礦大罷業が勃發した年の前年諸産業が大戦の創傷より漸く癒え正に立直りの氣勢を見せた年である。然し不幸にしてその翌年即ち一九二六年のイギリス未曾有の大罷業はその回復の若芽を悉くむしりこつてしまつた。

昨年の大收穫

その後一部の工業には再び回復の曙光が見えて来たことは云へ製鐵その他重工業、石炭業、綿業の如き基礎産業は未だ満足域を去る事甚だ遠慮である。然し綿業界に於て次の事實が一般に認めらるゝに至つた事は一九二七年の主たる收穫として見る事が出来る。即ちイギリス綿業不振の原因は外にあらざりて寧ろ綿業自身の内に潜むこれを救済する道はイギリス綿業者に傳統的にこびりついてゐる悪弊換言すれば同業者が毫も相互に協調する事なく、互に個人主義の壘によつて他の同業者との間に排

勞資協調の好望

翻つて前途を眺むるに本年度は格別著しい樂觀人氣を持つ事は出来ぬが先づ一通り樂觀して差支へなからう。最近イギリスの海外輸出は増加し、又主要産業も景氣回復の徵あり、従つて失業者の數も減少を示すものと期待される。然し新年最大の好材料といへば先づ第一に勞資協調の氣分が濃厚になつた事を擧げねばならぬ。資本案側と勞働者との相互の信頼が今日の如き圓滿なる雰圍氣を醸成してゐる事は、ゲインズフォード卿の言を藉れば正に大戦以來初めての事である。もしこの協調にして圓滿に持續せんか、イギリス産業界の將來は何等憂ふるに及ばない。

ドイツ

發展の氣勢

ベルリン 一月二日(月)
 「ドイツの商工業が今や從來の好況より一轉して反動を示すべし」と信ずべき理由は何ら發見し得ない。寧ろ商工業の内容は益々堅實になり、將來更に發展の氣勢を示しつつあ

る。昨年末發表されたベルリン商會議所年報は斯く述べてゐる。而して昨年に於けるドイツ産業界の著しき發展を注意せるものは誰しもこの年報のいふ所を肯定するであらう。

刮目すべき好況

實際昨年のドイツ産業界の回復は實に刮目に値ひするものあり、世界第一の大銀行ニューヨーク・ナショナル・シチー銀行總裁チャールズ・ミツチエル氏をして「ドイツ賠償案を打ち切りドイツに完全なる主權を與へ勤勉且つ健全なるドイツ國民に他の容喙なく支拂をなさしむれば却つて世界の利益とならう」といはしめた程である。ドイツは産業合理化の大旗を掲げ内には産業の立直しを行ふと共に外には國際カルテルの首唱者として今やヨーロッパ産業の指導者となつてゐる。ヨーロッパ鋼鐵カルテル、獨佛ポターシ協定、ヨーロッパ化學工業カルテル、一としてドイツの提唱に基かざるはない。

政府の財政政策改革

更にベルリン商會議所年報は可なりの確信を以て本年のドイツ産業界が好調を呈すべきを各方面から論述してゐる。然し同時に次の如く指摘してゐる。「ドイツ商工業界にこつて目下不安な影を投じつゝある唯一つのは政府の放漫な財政政策で商工業者はこれがため過重の負擔を蒙つてゐる。商工業者は宜しくこれと戦ふ覺悟を要する」と。而して同年報は政府の行政整理について多くの紙面を

スラフ

通貨の安定

パリ 一月二日(月)
 本年のフランス財界は昨年の著しき回復の後を受けて非常な希望に満ちてゐる。然しながら財界の前途は政界の形勢と今春行はるべき選挙の結果如何に懸る所が少くない。フランス現在の財界安定は全くポアンカレ氏の率ゆる現學國一致内閣の努力に負ふのであるが、この學國一致内閣が本年も依然續くかどうか、現内閣は下院に於て最も勢力を有する急進黨の支持を受けてゐるのであるが、この急進黨は昨年十月末の總會に於て聯立内閣繼續反對を決議した。この點より見ても總選挙を控へた本年のフランス財界は多少不安の色がないでもない。

著しき財界回復

又財界の前途を觀測せんとするには必然的に昨年辿つて来た財界の跡を見ざるを得ない。昨年のフランス財界の回復は實際目覺ましいものがあり、國庫の收入及び海外貿易に現はれた數字はこの事實を端的に物語るものである。即ち昨年一月より十一月までの統計によつて見るに同期間の國庫收入は三百七十九億フラン以上に達し、豫算額を超過すること實に百二十億フランを示した。又同期間の

貿易出超額は二十六億フランに上り、昨年同期間の二十二億フラン入超に比して著しい回復の跡が窺はれる。

金本位復歸近し

金の保有高、外國貨の所有高も昨年中に夥しく増加し、一般財界の著しき回復に連れ今やフランスは法律上の通貨安定が何時でも出来るやうになつた。而してフランスは今年早々金本位を回復すべく目下着々準備を進めつつある。昨年末に於けるフランス銀行の利下げ、アメリカよりのフランス向け多額の金塊の積出し、さてはニューヨークに於ける四千萬ドルのクレディット設定は皆その準備の現はれに外ならない。斯く通貨安定を一段として本年のフランス經濟界は益々回復の一路を進むことゝなるであらう。

株式及金融

紐育株式市況

▲新年劈頭の大波瀾
 ニューヨーク 一月五日(木)
 本日のニューヨーク株式市場は新年劈頭の大波瀾を演じ諸株出來高三百五十萬株、相場を知らせるツッカー通信の遅るゝこと半時間當業者も稀に見る大場であつた。諸株は初め總崩れとなり、その後一部小戻した。然し相場は終日大幅の騰落を見せた。大引の氣配はまらまらを示してゐる。一流株としてその堅實を誇るスチール株ですら三ドル、ゼネラル・モーター株は五ドル方下押し、最近非常に活況を呈してゐたミッドランド製鐵株、キャナニア銅株に至つてはそれぞれ二十八ドル、十五ドルの騰落を演じた。

株式仲買人貸付激増

○十二月中のニューヨーク
 聯邦準備局發表聯邦準備銀行加盟銀行がニューヨーク株式仲買人に貸付けた金額は總計三十八億一千萬ドルといふ空前の多額に達し昨年一月一日に比ると實に十倍に近づく。

【備考】ニューヨーク株式取引所調査の十二月末の株式仲買人貸付額は四十四億三千三百萬ドルで、準備局調査のものより著しく多い。これは後者が聯邦準備銀行以外の貸付けるに反し、前者は加銀銀行以外のものをも含むためであらう。今過去の比較を示す左の如くである。(聯邦準備局調査は毎週發表に付月末に近き週の數字、單位は百萬ドル)

取引所調査	準備局調査
一九二六年十二月末	三、五三
一九二六年十一月末	三、七三
一九二六年十月末	三、三三
一九二六年九月末	三、三三
一九二六年八月末	三、三三
一九二六年七月末	三、三三
一九二六年六月末	三、三三
一九二六年五月末	三、三三
一九二六年四月末	三、三三
一九二六年三月末	三、三三
一九二六年二月末	三、三三
一九二六年一月初	三、三三

○ニューヨーク十二月中の株式債券出来高

ニューヨーク株式取引所に於ける十二月中の株式取引出来高は六千二百三十七萬株で、又債券取引出来高は二億七千六百六十萬ドルである。

年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一九一六年	三、八八六	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇
一九一七年	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇
一九一八年	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇
一九一九年	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇
二〇〇〇年	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇
二〇〇一年	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇
二〇〇二年	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇
二〇〇三年	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇
二〇〇四年	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇
二〇〇五年	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇
二〇〇六年	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇
二〇〇七年	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇	三、三三〇

年	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一九一六年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇
一九一七年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇
一九一八年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇
一九一九年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇
二〇〇〇年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇
二〇〇一年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇
二〇〇二年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇
二〇〇三年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇
二〇〇四年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇
二〇〇五年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇
二〇〇六年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇
二〇〇七年	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇	一、九七〇

△最近十二ヶ月計 一月計 一月以下
一月 一、九七〇 一月計 一、九七〇
二月 一、九七〇 二月計 一、九七〇
三月 一、九七〇 三月計 一、九七〇
四月 一、九七〇 四月計 一、九七〇
五月 一、九七〇 五月計 一、九七〇
六月 一、九七〇 六月計 一、九七〇
七月 一、九七〇 七月計 一、九七〇
八月 一、九七〇 八月計 一、九七〇
九月 一、九七〇 九月計 一、九七〇
十月 一、九七〇 十月計 一、九七〇
十一月 一、九七〇 十一月計 一、九七〇
十二月 一、九七〇 十二月計 一、九七〇

△最近十二ヶ月計 一月計 一月以下
一月 一、九七〇 一月計 一、九七〇
二月 一、九七〇 二月計 一、九七〇
三月 一、九七〇 三月計 一、九七〇
四月 一、九七〇 四月計 一、九七〇
五月 一、九七〇 五月計 一、九七〇
六月 一、九七〇 六月計 一、九七〇
七月 一、九七〇 七月計 一、九七〇
八月 一、九七〇 八月計 一、九七〇
九月 一、九七〇 九月計 一、九七〇
十月 一、九七〇 十月計 一、九七〇
十一月 一、九七〇 十一月計 一、九七〇
十二月 一、九七〇 十二月計 一、九七〇

△最近十二ヶ月計 一月計 一月以下
一月 一、九七〇 一月計 一、九七〇
二月 一、九七〇 二月計 一、九七〇
三月 一、九七〇 三月計 一、九七〇
四月 一、九七〇 四月計 一、九七〇
五月 一、九七〇 五月計 一、九七〇
六月 一、九七〇 六月計 一、九七〇
七月 一、九七〇 七月計 一、九七〇
八月 一、九七〇 八月計 一、九七〇
九月 一、九七〇 九月計 一、九七〇
十月 一、九七〇 十月計 一、九七〇
十一月 一、九七〇 十一月計 一、九七〇
十二月 一、九七〇 十二月計 一、九七〇

△最近十二ヶ月計 一月計 一月以下
一月 一、九七〇 一月計 一、九七〇
二月 一、九七〇 二月計 一、九七〇
三月 一、九七〇 三月計 一、九七〇
四月 一、九七〇 四月計 一、九七〇
五月 一、九七〇 五月計 一、九七〇
六月 一、九七〇 六月計 一、九七〇
七月 一、九七〇 七月計 一、九七〇
八月 一、九七〇 八月計 一、九七〇
九月 一、九七〇 九月計 一、九七〇
十月 一、九七〇 十月計 一、九七〇
十一月 一、九七〇 十一月計 一、九七〇
十二月 一、九七〇 十二月計 一、九七〇

△最近十二ヶ月計 一月計 一月以下
一月 一、九七〇 一月計 一、九七〇
二月 一、九七〇 二月計 一、九七〇
三月 一、九七〇 三月計 一、九七〇
四月 一、九七〇 四月計 一、九七〇
五月 一、九七〇 五月計 一、九七〇
六月 一、九七〇 六月計 一、九七〇
七月 一、九七〇 七月計 一、九七〇
八月 一、九七〇 八月計 一、九七〇
九月 一、九七〇 九月計 一、九七〇
十月 一、九七〇 十月計 一、九七〇
十一月 一、九七〇 十一月計 一、九七〇
十二月 一、九七〇 十二月計 一、九七〇

△最近十二ヶ月計 一月計 一月以下
一月 一、九七〇 一月計 一、九七〇
二月 一、九七〇 二月計 一、九七〇
三月 一、九七〇 三月計 一、九七〇
四月 一、九七〇 四月計 一、九七〇
五月 一、九七〇 五月計 一、九七〇
六月 一、九七〇 六月計 一、九七〇
七月 一、九七〇 七月計 一、九七〇
八月 一、九七〇 八月計 一、九七〇
九月 一、九七〇 九月計 一、九七〇
十月 一、九七〇 十月計 一、九七〇
十一月 一、九七〇 十一月計 一、九七〇
十二月 一、九七〇 十二月計 一、九七〇

良好裡に蓋を開けたが投資向きの一流株式証券は殊に活況を呈した然し受渡日の近付くにつれ買物は減退してゐる。然しながら市場の底意は脆りて前途の見込みも有望である。尤も一部の株式は昂り過ぎの傾向があるから警戒を要するといはれる。

優等証券類は目立つて昂騰してゐる。これは大蔵省証券の新規發行が成功を収めた爲めであるが、又年が更つて金融が緩漫となつた事やイングランド銀行の金受入高が増した事も好材料となつてゐる。インド公債は閑散ながら手堅い。フランス公債は昨年末のフランス銀行の公定割引率引下げに刺戟されて初め需要が多かつた。然し目下計畫中のフランス貨安定策がさう速急に實現しやうにないの相場は高値を維持し得なかつた。

ヨロツバ復興公債は落付き、支那及び日本の公債は閑散ながら旋りてゐる。工業株最近の活況は主として思惑商内によるが先行きは有望である。人絹株は利喰賣りが出てまぢこなつた。ゴム株はゴム相場と歩調を一にしてゐる。

種類	利率	相場
日本公社債、額面百磅に付	一、〇〇	五、〇〇
英貨六分利公債	六、〇〇	九、〇〇
第三回英貨公債	六、〇〇	九、〇〇
東京市事業公債	五、〇〇	九、〇〇
同電氣事業公債	五、〇〇	九、〇〇
大阪電氣水道同	五、〇〇	九、〇〇
第十三回興銀社債	五、〇〇	九、〇〇
第四回滿鐵社債	四、〇〇	九、〇〇
第十九回同	四、〇〇	九、〇〇
東京電燈會社債	六、〇〇	九、〇〇
東京市新英貨公債	五、〇〇	九、〇〇

昨年中のアメリカ外債引受額は平時に於ける新記録を作る。十二月中の下受額は五億二千八百三十七萬三千五百ドルに上り昨年中でも最多額を示した。又外債中特記すべきは外國政府の起債額が再び外國民間會社の起債額を凌駕して來た事である。前者は傳統的に後者以上に上つてゐたが、先年來民間以下に減少し、一九二六年末頃より再び民間以上に上り一九二七年中引續き多額に上つたのである。

右の数字はアメリカで公募されたもの、みに就いてつたのであるが、民間某有力筋の見積りによる。

右の数字はアメリカで公募されたもの、みに就いてつたのであるが、民間某有力筋の見積りによる。

右の数字はアメリカで公募されたもの、みに就いてつたのであるが、民間某有力筋の見積りによる。

右の数字はアメリカで公募されたもの、みに就いてつたのであるが、民間某有力筋の見積りによる。

為替及銀塊 英國爲替市況

新年初週のロンドン外國爲替市況は左の如くである。

△米英爲替 前途反落の徴候がある。是はニューヨークの金利が引締りつつあるからである。然し目下の所では買物稍や良好である。

△大陸爲替 數種の歐大陸金爲替はイギリスへ有利に動いた。スベイン爲替は變動激しく、イタリヤ爲替は手堅い。

△東洋爲替 支那爲替は手堅く、日本爲替は引締り歩調である。

倫敦銀塊市況

新年第一週のロンドン銀塊市況に七年中イギリスに於て發行された新規公債は總額三億一千四百七十一萬四千三百六十六ポンドで十一月が最も多く四千八百七十六萬九千七百三十三ポンドである。右は借換若くは償還目的の起債額は加算してゐない。而して一九二七年の數字は一九二〇年を除き戦後の何れの年よりも遙に多額である。

事業會社が發行した社債中最も目立つて増加したのは「銀行、割引會社及保險會社」金融土地投資及信託會社」の起債である。汽船會社(主としてイギリス汽船會社)も亦多額の社債を發行したが、是は將來の世界貿易發展を意味するものを見るべきである。其他の會社の中興味あるのは人造絹糸會社が九百萬ポンド近くの巨額の社債を發行し事である。又活動寫眞會社がフィルム製作の爲に三百五十萬ポンドを起債した事も注目すべき現象である。

右の数字はアメリカで公募されたもの、みに就いてつたのであるが、民間某有力筋の見積りによる。

關し著名の銀塊仲買商は左の如く報じてゐる。

△サミュエル・モンタギュー會社 新年の爲に市況極めて閑散で取引も小口であつた。従つて相場は上下何れへも動き易く氣配は強弱何れもはつきりしない。又目下の所大して相場の變動はあるまいと見られてゐる。年末にマルセイユからボンベイへ向け二百七十六本の銀塊が積出されたが是は多分フランス政府の鑄造し銀貨らしい。

△モーカッタ・ゴールドスミット會社 市況頗る閑散を呈し相場も釘付けの態であつた。インド筋や支那筋は賣つたり買つたりしたが極東諸國の休日が続く事とその註文は少量に過ぎない。又アメリカ筋はほんの少量賣買したに過ぎない。昨今の値傾で市場の底意は脆りの模様であるが今後大して上ることにはあるまい。

十萬ポンドを起債した事も注目すべき現象である。

右の数字はアメリカで公募されたもの、みに就いてつたのであるが、民間某有力筋の見積りによる。

右の数字はアメリカで公募されたもの、みに就いてつたのであるが、民間某有力筋の見積りによる。

右の数字はアメリカで公募されたもの、みに就いてつたのであるが、民間某有力筋の見積りによる。

右の数字はアメリカで公募されたもの、みに就いてつたのであるが、民間某有力筋の見積りによる。

右の数字はアメリカで公募されたもの、みに就いてつたのであるが、民間某有力筋の見積りによる。

倫敦株式市況

新年のロンドン株式市場は人氣

右の数字はアメリカで公募されたもの、みに就いてつたのであるが、民間某有力筋の見積りによる。

昭和三年一月一日—七日(續)

場相物金

Table of gold market prices. Columns include dates (七, 六, 五, 四, 三, 二, 一月), locations (倫敦, 孟買, 上海, 香港, 新嘉坡, 爪哇, 仰光), and various gold types (標準銅, 電氣銅, 鉛, 亞鉛, 銅氣電育紐, 米國銅, 橫濱). Prices are listed in various units.

場相替爲國外

Table of international exchange rates. Columns include dates (七, 六, 五, 四, 三, 二, 一月), locations (倫敦, 孟買, 上海, 香港, 新嘉坡, 爪哇, 仰光), and exchange types (倫敦, 日本, 紐育, 上海, 香港, 新嘉坡, 爪哇, 仰光). Includes sub-sections for '倫敦' and '爪哇'.

場相債社公

Table of public company bond prices. Columns include dates (七, 六, 五, 四, 三, 二, 一月), locations (倫敦, 孟買, 上海, 香港, 新嘉坡, 爪哇, 仰光), and bond types (倫敦, 孟買, 上海, 香港, 新嘉坡, 爪哇, 仰光). Includes sub-sections for '倫敦' and '爪哇'.

場相式株

Table of stock market prices. Columns include dates (七, 六, 五, 四, 三, 二, 一月), locations (倫敦, 孟買, 上海, 香港, 新嘉坡, 爪哇, 仰光), and stock types (倫敦, 孟買, 上海, 香港, 新嘉坡, 爪哇, 仰光). Includes sub-sections for '倫敦' and '爪哇'.

場相花棉

Table of cotton market prices. Columns include months (一月 to 七月), grades (e.g., 三月限, 五月限), and prices. Includes sub-sections like 'ルーブアヴリ' and '山歴亞'.

場相絲生

Table of raw silk market prices. Columns include months (一月 to 七月), grades (e.g., 一月限, 三月限), and prices. Includes sub-sections like '海' and '大'.

場相糖砂

Table of sugar and sand market prices. Columns include months (一月 to 七月), grades (e.g., 一月限, 三月限), and prices. Includes sub-sections like '育' and '大'.

場相護

Table of protective market prices. Columns include months (一月 to 七月), grades (e.g., 一月限, 三月限), and prices. Includes sub-sections like '敦倫' and '仁麻亞敦倫'.

場相麥小

Table of small wheat market prices. Columns include months (一月 to 七月), grades (e.g., 一月限, 三月限), and prices. Includes sub-sections like '古俄市' and 'ルトヤシ'.

産特運大

Table of special transport products. Columns include months (一月 to 七月), grades (e.g., 一月限, 三月限), and prices. Includes sub-sections like '粕豆', '豆大', '油豆大', '票銀', '粉麥小海上', and '米期阪大'.

本昭和三年一月十七日(日)發行

(昭和三年一月一日—七日發信)

英蘭銀行金移動週報

Table with columns for London, Hong Kong, and other regions, showing gold movement statistics for the week ending Jan 5th.

英國金銀塊輸出入額

Table showing gold and silver block import and export figures for the UK, covering the period from Dec 21st to Jan 4th.

○ロンドンより正貨積出額

Table listing gold and silver block export figures from London to various regions like India, Ceylon, and others.

○十二月中桑港銀塊積出高

Text describing the high volume of silver block exports from Hong Kong in December, including a table of monthly figures.

香港へ

Table showing gold and silver block movement statistics for Hong Kong, comparing current and previous periods.

○桑港より銀塊積出高

Text detailing the high volume of silver block exports from Hong Kong, mentioning specific dates and amounts.

○上海銀塊在荷高

Table showing the high volume of silver block exports from Shanghai, with a breakdown by region.

○奉票相場暴落し 満洲財界混乱

Text reporting on the sharp decline in the price of Manchurian banknotes and the resulting chaos in the financial markets.

○ハルビン大洋銀下落

Text reporting on the decline in the price of Harbin banknotes, discussing the reasons behind the market movement.

○ハルビン大洋銀下落

Text providing further details on the Harbin banknote market, including price fluctuations and market sentiment.

一九二七年の英米手形交換高

△ロンドン

Text comparing the volume of bill exchange in London for 1927 with previous years, showing a significant increase.

△アメリカ

Text comparing the volume of bill exchange in America for 1927 with previous years, also showing an increase.

○インド政府通貨週報

Table showing the weekly report on Indian government currency, including figures for paper currency and gold/silver reserves.

○フランスの 金輸入税撤廃

Table showing the volume of gold imports into France from 1920 to 1927, with a note on the recent tax abolition.

▲金塊一千萬弗輸入

Text reporting on the input of 10 million francs in gold blocks, mentioning the relevant government departments.

▲金塊一千萬弗輸入

Text providing further details on the gold block input, including the date and the specific circumstances.

▲金塊一千萬弗輸入

Text discussing the implications of the gold block input for the French economy and currency.

外資借入制限

Text discussing the limitations on foreign capital borrowing, mentioning the Italian government's stance.

外資借入制限

Text providing further details on the foreign capital borrowing restrictions, including the reasons and the affected sectors.

外資借入制限

Text discussing the broader economic context of the foreign capital borrowing restrictions.

外資借入制限

Text concluding the discussion on foreign capital borrowing and its impact on the economy.

金物

米國金物市況

△鋼鐵 製鐵會社の生産高は増加しつつある。商工界の前途が樂觀的である爲め延いて本年の鐵鋼業は有望視されてゐる。

△銑鐵 需要は當用品に限られてゐる。

△銅 氣配は落付いてゐるが内地の需要は引立たない。製銅會社は依然十四セント八分ノ一を要求してゐるが、少量ならば十四セントで手に這入る。然し輸出需要が回復しつつあり、又ヨーロッパの在荷が減少してゐるので相場は本年は手堅く維持されるものと製銅會社は見てゐる。

△錫 稍や弛みを呈してゐる。然し需給關係が良好な爲め市況の前途は有望である。

△鉛 手堅い。新年と共に需要は活潑になり、相場は一段と上向き步調である。

△亜鉛 市況は活潑になつた。引合は四、五、六月ものに及んでゐる。本年は多量の需要があるものと信ぜられる。

△安質母尼 閑散である。市況の前途は大部分支那の形勢如何に懸つてゐる。

△ニユーヨーク金物相場
一月三日火 (ヒツツバゲ渡)
銑鐵 (第二號物用、一噸) 一九〇〇〇仙
鋼片 (同) 一三三〇〇〇仙
鋼棒 (同) 一三三〇〇〇仙
鋼 (百封度) 一八〇〇〇仙

英國金物市況

△銅 市況は眩りてゐる。ヨーロッパの消費が殖えた事、アメリカの需要回復が氣構へられる事並びに在荷が少い事は相場を一段と硬化させて居る。目先尚ほ上向き氣配を示してゐる。

△錫 年末に於ける出廻り高の數字が豫想外に少かつたので市況は初め可なり眩りを呈した。然しその後反落してゐる。これは一月末の供給高が相當増加するものと信じ纏つた賣物が出た爲めである。又ヨーロッパ大陸への賣行きは可なり多量であるが今後増加すべき供給をアメリカがよく消化してくるか否かが氣づかされる事も相場下落の一因である。

△鉛 利喰ひと軟派の賣物が若干出たが先行きは可なり有望である。

△亜鉛 アメリカ市場の不安定に靡いて氣迷ひの態である。ヨーロッパ大陸の消費は仲々多量に上つてゐるが取引は目下の所あまり氣乗りしない。

十二月末の金物在庫高

ロンドン一月三日(火)
ロンドン金物取引所發表、十二月末のイギリス主要港の金物在庫高は左の如くである。

(單位:噸)	十一月	十二月
△錫	1,101	1,001
△銅	1,183	1,177
△鉛	1,183	1,177
△錫	1,183	1,177
△鉛	1,183	1,177
△錫	1,183	1,177
△鉛	1,183	1,177
△錫	1,183	1,177
△鉛	1,183	1,177

十二月錫供給高及引渡高

ロンドン金物取引所發表、十二月末現在の錫供給高並に十二月中の錫引渡高は左の如くである。(單位:噸)

供給總高	十二月	十一月	十月
引渡總高	1,183	1,177	1,171
内アメリカ	1,183	1,177	1,171
イギリス	1,183	1,177	1,171

備考) 右供給高は海上輸送中及び陸揚中の錫並に英米歐大陸の倉庫在庫を全部合計したものである。

南露へ送油鐵管賣込み

ドイツの鐵管製造シンデケートは南ロシア・コーカサスの油田に敷設する送油管用として五萬噸の鐵管販賣契約を結んだ。

棉花 綿糸布

米國棉花市況

新年第一週のニユーヨーク棉花

市場は手仕舞ひが頻に現はれ軟調を呈した。これは年末年始の休日中に棉産地の氣温が低下したため冬籠中の害虫の数が減つたに違ひないとの觀測に基くのである。又新棉植付反別及び肥料使用高が増加すべしとの説があることも亦氣配軟弱の一因である。然し其の後實需筋の買付けが増加したので相場は下落は止まつた。

一方南部の現物市場は眩りである。これは需要が見直しつつあるのご農家の腰が強く手持棉花を仲々手放さうとしないからである。當業者は本年の前途に就て左の如く觀測してゐる。即ち相場が相當の値頃であるなら本年の世界需要は良好であらう。而して本年度末即ち七月末の世界の古棉在庫は大に減少すべく、従つて來年度の需要に相當するだけの新棉植付が必要であらう。又棉花商中には今後相場が上れば賣行きが減り、反對に植付反別が増加するであらうと懸念するものが多いが中にはこれと反對に相場が下落するものも見える。その結果消費が増進して目下の農家の新棉植付計畫に變更を來すべしと見る向もある。斯く各方面の意見は區々であるが結局強弱相殺されて市場を安定せしめてゐる。而して此の状態は今後に於ける綿業の形勢如何や新棉の見込みが幾分定まり市況の前途に對する一般の意見が變つて來るまで續くであらう。

日本及支那

米國新織引取高	六三	六三
米國在荷高	四三三	四三三
内國在荷高	四三三	四三三
内米國在荷高	四三三	四三三
内米國在荷高	四三三	四三三
内米國在荷高	四三三	四三三

最近數週統計

出廻輸出	内日引取	米國在荷高
十二月廿三日	一六〇	一六〇
三十日	一六〇	一六〇
一月六日	一六〇	一六〇

紐育綿絲相場

一月三日(火)
二〇手單糸 一封度 三五仙
四〇手二合熱 同 五二仙
六〇手同 同 七三仙

英國棉花市況

新年第一週のリヴァプール定期棉花市場は大して活況を見せなかつた。然しニユーヨーク市場が落ちるに依り、リヴァプール市場も底意は極めて眩りしてゐる。是は實需筋がある爲めである。今週特筆すべきは現物棉花の需要が旺盛な事である。大部分は實需筋の手に渡つたものと信ぜられる。エデプト棉は極めて閑散で依然として米棉に追隨して動いてゐる。

十二月中の棉花引取高

リヴァプール 一月五日(木)
十二月中のイギリス紡績棉花引取高は左の如くである。(單位:千噸)

今季	昨年	一昨年
アメリカ棉	一四	一三
エデプト棉	一三	一三
インド棉	一三	一三
其他	一三	一三
合計	一三	一三

米國棉花統計

ニユーヨーク棉花取引所發表、單位千噸

輸出	今年	昨年	一昨年
輸出高	一三〇	一三〇	一三〇
輸出高	一三〇	一三〇	一三〇

英國綿糸布市況

新年劈頭のマンチエスター市場は綿糸も共に引合ひが増加した。然し實際の出來商内はぼつぼつに過ぎない。

二〇手 一五片一六片
三〇手 一七片一八片
四〇手 一七片一八片
六〇手(エデプト棉) 一七片一八片

紡績工場的人工

イギリス紡績工場中には人工濕氣法を講じてゐるものが多いがこの人工方法は健康に悪く、罹病するものが非常に多いこの苦情が出た。そこでイギリス工場労働者疲勞狀態調査局はこの問題を調査した結果、職工の罹病率は人工濕氣法設置工場も、非設置工場も變りなしとの報告を發表した。

綿糸 引合は綿布同様増加して

△綿布 新年以來引合ひは漸次増加して來た。大部分は海外諸市場からの引合であるがインドの需要が目立つて多い。然し賣り値と買ひ値との値開きは依然取引の障礙となつてゐる。従つて出來商内は相變らず多くないが前途の形勢は幾分有望となつて來た。

△綿糸 引合は綿布同様増加して來た。賣手は依然採算不引合ひを啣つてゐるが然し從來程立場が困難でなくなつたので大分腰が強くなつてゐる。

エデプト棉の需要は今迄の所ぼつぼつに過ぎない。

昭和三年一月一日—七日(發信)

○埃及棉花統計

アレキサンドリア一般取
引所發表、單位千カニター

今季	昨年	一昨
入荷高	四〇六	五、三六
輸出高	二、五八	二、九三
在荷高	三、三〇	二、七〇
最近數週統計		
入荷高	一、六〇	三、七〇
輸出高	一、〇〇	三、三〇
在荷高	二、六〇	三、三〇

○ウガンダ鐵道の延長

棉花積出しに便利
イギリス植民省發表によれば、アフリカのケンヤ・ウガンダ鐵道のトロ・ロムブラムチ・ジンジャ延長線(Toro-Rombulanti-Jinja extension)は一月十一日より愈開通する事になった。この結果ウガン

○綿業打開策討議

労働者側は提案拒絶か
イギリス紡績聯合會が綿業打開策としてイギリス紡績織物業者組合に對し賃銀の引下げ及び操業時間の擴張を勧告した事は十二月廿四日附報道の如くである。紡績織物業者組合委員は昨日右勧告書を受け審議を行つた。右勧告書の内容を見るに職工の賃銀は一割二分五厘引下となつてゐるが、只操業時間は現行の一週四十八時間より五十二時間半に増加となつてゐる。右委員會閉會後別に正式の發表はなかつたが紡績聯合會の勧告は大

ダの廣大な棉花栽培地域からアフリカ東海岸へ直に棉を積出し得る事となつた。因に今までアフリカのウガンダから東海岸へ出るにはヴィクトリア湖岸の諸港から汽船でウガンダ鐵道の終點たるキスム(Kisumu)港へ送り、其所で積換へてゐたものである。
(備考)右鐵道開通の結果ウガンダの對外貿易は助長さるべく特に輸出に於ては棉花の出廻りが圓滑且つ迅速となり又輸入に於ては棉花の輸入高が増進するであらう。従つて我が國としても利益を受ける事は相當なるものがある。尙ほ我が國よりケンヤ及びウガンダへ輸出する棉花は主として生地綿布でその種類は左の通りである。即ち生地綿布では粗布、綾木綿、ドレーン、晒綿布では白木綿、縮木綿、赤木綿である。尙ほウガンダの一九二六—二七年棉花植付反別は五百七十萬エーカー、收穫高はアメリカ儀(四百七十八千度儀)に計算して十萬一千度であつた。

印度棉花市況

ボンベイ 一月七日(土)
體に於て承認されたものと信ぜられてゐる。
紡績聯合會より提唱してゐる職工賃銀の引下げ及び操業時間延長に關する案に就き本日紡績聯合會と紡績織物業者組合とが聯合委員會を開いて討議した。而してその成案の寫しを職工組合に移牒してこの件につき出来るだけ速に僱主側と商議するやう要求するに決した。僱主側は職工との合議に於て綿業回復の爲には双方共犠牲を拂ふ事の必要なるを力説するであらうが、紡績、織物業者組合では賃銀引下げ、操業時間延長兩案とも拒絶する意向らしい。殊に労働時

新年第一週のボンベイ棉花市場は急落を演じた。その原因は(一)アメリカ市場が低落した事、(二)値頃狙ひの賣物が可成り多量に現はれた事である。又輸出商は相當纏つた繋ぎ賣りを出したがこれは地場筋に安値で消化された。
去る三日勃發したボンベイ紡績罷業は形勢漸く悪化の徴があるが今日迄の所大して市場に影響を與へてゐない。ヨーロッパ筋の需要は見直しの報があるが極東筋は何時になく閑散に構へてゐる。
ボンベイの棉花出廻り高は今週迄に九十一萬四千俵の多額に上り昨年同期の六十六萬一千俵に比べるに著しい増加であるが相場はその割に脆りに保合つてゐる。これは手持筋の腰が一般に強いからである。有力なヨーロッパ輸出商は

○孟買棉花統計

ボンベイ 一月七日(土)
孟買棉花取引所發表、單位千俵

今季	昨年	一昨年
入荷高	三、三〇	三、三〇
輸出高	一、〇〇	一、〇〇
在荷高	二、三〇	二、三〇

受渡し通知日毎に少量ながらベンゴール棉の引取りを承諾してゐるがオムラ棉の引取りは最近少しも行はれない。
本年は米棉の下部品が拂底であるから印棉のヨーロッパ向け賣行は是良好ならんことを期待される。然しこの點以外には前途の豫測は困難である。
何となれば日本筋は買付けに引續き警戒方針を採つて居り、又ボンベイ紡績争議の成行きが懸念される故である。然し一般の相場は今後見直し歩調を辿るべしと観測される。

○孟買紡績罷業

ボンベイの紡績四工場職工は新年三日の朝突然罷業を斷行したこれは會社側が経費節減案を提出した爲めて、この結果右四工場は閉鎖の止むなきに至つた。罷業職

孟買綿絲布相場
一月七日(土)

晒金巾(五〇番)	一六留	比六分
生金巾(三〇番)	八留	比五分
粗布(三〇ヤード)	七留	比四分
二〇手同	二留	比二分

米國生絲市況

工は總數一萬人に上る。
去る三日勃發したボンベイ紡績罷業の形勢はその後益々悪化し工場閉鎖さるゝもの九、失業職工數は二萬人に及んだ。目下の所ては僱主側にも職工側にも妥協の計畫はないと。
生絲
大部分の製造業者は新年になつても尙ほまだ棚卸しが完了してゐないが、取引は年末に比べると幾分活氣付いてゐる。各都市のデパートメント・ストアに於ける十二月後半の賣行きが豫想外によかつたこの入報があつたので、賣手は氣をよくしてゐる。又當業者は春向き商内に就て樂觀してゐる。然し生糸が人絹の競争に對抗して行く爲には値段の點が何より肝要であること力説されてゐる。
絹製品 需要は引立つて來た。
ジョーゼット及びフラットクレートの賣行きは旺んでゐる。
人造絹糸 市況活潑。

○過去十四ヶ年棉花初相場

年度	紐約	孟買	大阪	米日
一九一六	二、四〇	七、六	一、三、九	五、〇、五
一九一七	二、七五	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九一八	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九一九	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九二〇	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九二一	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九二二	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九二三	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九二四	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九二五	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九二六	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九二七	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九二八	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九二九	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五
一九三〇	三、三〇	一〇、〇	一、七、五	五、〇、五

倫敦生絲相場

一月三日 六日

上海七里經絲	一三志四五分	一三志四五分
廣東新式絲半印	一三志四五分	一三志四五分
里昂經絲純鳥印	一三志四五分	一三志四五分
同太陽印	一三志四五分	一三志四五分
日本機械絲飛切	一三志四五分	一三志四五分
同細絲	一三志四五分	一三志四五分

○アメリカの十二月生糸統計

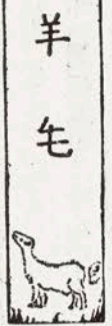
アメリカ絹業協會發表、昨年十二月中の生糸統計は左の如くである。(單位俵)

Table with columns for '前年' (Previous Year) and '今年' (This Year) for various categories like '輸入' (Import) and '輸出' (Export).

▲過去半年別統計

Table showing statistics for the past six months, including '輸入高' (Import High) and '引取高' (Withdrawal High).

英國羊毛市況



△トップ 年末の市況は稍や引弛んでゐたが新年には落付いた。これは主要産地市場の競賣が又もや見直し強調を呈してゐる爲めである。

の通りである。

メリノウール(アメリカ) 五片五分、六四番(同) 五片五分、六〇番(同) 四片五分、種五八番(同) 四片五分、毛糸 最近需要が減退してゐるに拘らず市況は可成り良好の模様である。

羊毛競賣成績

Table of wool auction results for January, listing '賣出高' (Sales High) and '賣上高' (Sales High) for various grades.

英國油脂市況



△亞麻仁 氣配は落付いてゐるが需要は拂々しくない。△亞麻仁油 消費需要は見直した。△滿洲大豆 相場は上向き歩調である。

紐育植物油相場

Table of New York oil market prices for various types of oil like '亞麻仁油' and '菜種油'.

小麥



米國小麥市況

新春劈頭のシカゴ小麥市況は賑りを呈してゐる。輸出需要は見直した。マニトバの需要が殊に旺んである。

上海穀相場

Table of Shanghai grain market prices for '一擔' (one dan) and '賣手' (seller).

外國米相場

Table of foreign rice market prices for 'ラングレン' and 'サイゴン'.

砂糖



米國砂糖市況

新年第一週の市況は軟弱である。これは年が改まれば需要は増進するであらうと期待されてゐたが案に相違して一向増加しないからである。

○玖馬砂糖統計

Table of statistics for '玖馬' (Kuma) sugar, including '作業中工場' (Working factories) and '輸出' (Exports).

英國砂糖市況

新年のロンドン砂糖市場は稍や氣迷ひの狀を呈してゐる。これはキューバ新糖の生産制限の決定發表を待つてゐる爲めであるが、多

○十二月中のジャワ糖輸出高

Table of Java sugar export statistics for December, listing 'スエズ以西諸國' and '支那'.

○ジャワ糖荷動統計

Table of Java sugar cargo movement statistics for January, listing '輸出' (Exports) and '輸入' (Imports).

昭和三年一月一日—七日發售

護 護

英國護謨市況

ロンドン 一月七日(土)

一九二八年のゴム界の見込みに 關し専門家は大部分意見開陳を 避けてゐるが一般の觀測では前途 は有望である。且つゴム輸出制限 が嚴重になれば市況は一段と堅實 となるであらう。

新年第一週の取引はほんの小口 に過ぎなかつた。これは休日が続 いたのと、消費筋が必要品に對す る手當を既に豫め済ましてゐる爲 めであらう。

最近ロンドンのゴム在荷は減少 を示してゐたが來週月曜發表の數 字は又復増加すべしと豫想される ので六日以來人氣が殺かれてゐる

○倫敦護謨統計

ロンドン 一月三日(火)

Table with columns: 前週, 本年, 去年同期, 一昨年同期. Rows: 入荷高, 引取高, 在荷高.

△最近週統計

新嘉坡護謨競賣成績

Table with columns: シンガポール, 一月六日(木), 前週. Rows: 賣出高, 賣上高, 競賣相場, シート.

○本誌定價一部金一圓(半ケ年)廿六週分(郵稅共金貳拾圓)

發行所 大阪市東區北濱五丁目十二番地

新聞聯合社大阪支社

電話本局二二〇〇番三八四〇番 振替貯金口座大阪六八〇〇〇番

編輯發行兼印刷人 東川嘉

○十二月馬來ゴム輸出入高

シンガポール 一月五日(木)

Table with columns: 輸出總額, 輸入總額, 輸出, 輸入. Rows: 一月, 二月, 三月, 四月, 五月, 六月, 七月, 八月, 九月, 十月, 十一月, 十二月.

安市況は駭りを呈してゐる。現物の賣物は少い。西インド諸島へ一月積百トン、極東へ一二月積一千二百トン賣れた。出來値はニューヨーク船側渡百封度に付二ドル四十五セントである。

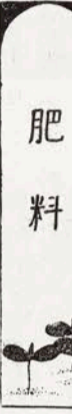
アメリカ内地の市況は閑散ながら手堅い。若しチリ硝石が昨今の値頃を持続するものごすれば硫安は少くとも一二三の三ヶ月間は駭りを維持するものと思はれる。相場は左の如くである。

市相相場貨換算、マニラ浦船渡百斤建 一月四日(水) 二月四日(水) 三月四日(水) 四月四日(水) 五月四日(水) 六月四日(水) 七月四日(水) 八月四日(水) 九月四日(水) 十月四日(水) 十一月四日(水) 十二月四日(水)

米國肥料市況

ニューヨーク 一月四日(水)

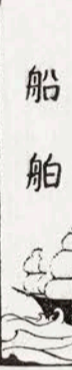
新年のニューヨーク輸出向け硫



英國海運市況

ロンドン 一月三日(火)

最近のロンドン海運市況は閑散



●ロイド造船統計

ロンドン 一月七日(土)

昨年十二月卅一日を以て終る三ヶ月間のロイド造船統計が發表された。これによると造船界が世界的に改善されつゝあることが窺はれる。

昨年末の世界に於ける建造中の船舶トンは三百一十一萬八千七百二十一トんで、一九二六年十二月末に比し百十八萬六千トンの激増内イギリス及びアイルランドの建造中トンは百五十七萬九千七百三十三トんで、一昨年(一九二六年)十二月末の數字の倍額に達してゐる。更にその内二十萬トンはイギリス自治領船である。

又ドイツに於ける建造中船舶トンは四十七萬二千二百九十五トんで、イタリー、オランダ、フランス、スエーデンは何れも十萬トン以上である。

タンク船(石油運送用)の建造は著しい増加を示した。即ち昨年末建造中のタンク船は前記の建造中船舶總トンの二割四分に上る又發動機船の建造は日を逐うて盛んとなり、十二月末の發動機船建造中トンはイギリス、アイルランドに於てはその建造中總トンの四割一分、その他諸外國に於ては六割二分を示してゐる。

○ボルチック備船契約

ロンドン 一月六日(金)

ロンドンのボルチック船取所左の備船契約が出来た。

世界主要港石炭相場

ロンドン 一月四日(水)

本月の世界主要港石炭相場は下記の如くである。(一トンに付)

Table with columns: 港名, 炭種, 相場, 受渡條件. Rows: Lisbon, Gibraltar, Marseilles, Malta, Naples, Algiers, Constantinople, Port Said, Suex, Perim, Aden, Bombay, Karachi, Colombo, Calcutta, Singapore, St. Michaels, Fayal, Madeira, Teneriffe, Las Palmas, St. Vincent, C.V., Bermuda, Pernambuco, Bahia, Rio de Janeiro, Santos, Montevideo, Port La Plata, Buenosayres, Rosario, Bahia Blanca, Coronel or Lota, Trinidad, Barbaded, St. Lucia, Havana, Capetown, Port Natal, Delagoa Bay, Newport News VA, Norfolk VA, Sewalls, Point VA, Savannah, New Orleans, Mobile, and Pensacola, Balboa.